

I 長期ビジョン
(50周年ビジョン)

**2025年までに学生の成長力No.1の教育を
実践する大学となる。** 【北陸大学Vision50 (by2025)】

北陸大学は、学生の能動的な学修を促す先進的かつ多様な教育を組織的に実践することにより、主体的に考え行動でき、社会に必要な問題解決能力を持つ「自らの未来を切り拓く力」を備えた人材を育成する大学となる。

そして、健康社会を実現するために、医療人としての専門職業人、世界基準で行動できる国際人、健全な多文化共生社会実現に貢献できる人材、地域をマネジメントするリーダーを輩出することにより地域社会の更なる発展・貢献を果たす。

そのために、教職員が学生と共に成長する意識を持ち、常に教育改革と大学の安定的な運営に全力で取り組むことを約束し、北陸地域の基幹大学となる。

II 3つの戦略

- 学生の成長を実現する特色ある教育・研究の実践
- 変化への対応と新たな魅力の創出による組織改革
- 持続的成長を実現する経営基盤の強化

III 重要目標達成指標

長期ビジョン実現に向け、全学的に取り組む5つの重要目標達成指標（KGI）を設定する。

IV 重点項目

KGIを達成するために7つの重点項目と、個々に定量的もしくは定性的な目標（重要業績評価指標：KPI）を設定する。

1	教育改革	基本方針	学修者本位の教育への質的転換を目指し、教学マネジメント体制並びに内部質保証システムの更なる充実を図る。また、多様な教育体制の構築と地域社会との連携に取り組む。	行動目標	(1)学修者本位の教育の実現及び質保証体制の構築 (2)多様な教育体制と社会との連携
2	学生支援	基本方針	多様な背景を持った学生一人一人が、充実した学生生活を送ることができるよう支援を行うとともに、自らの未来を切り拓く力を備え社会で活躍できる人材を育成するための環境整備を行う。	行動目標	(1)多様な学生の成長を促すサポート体制の整備 (2)キャリア支援の強化
3	研究活動	基本方針	健康社会の実現のため、総合大学としての多様性を活かし、特色ある研究や地域の課題解決など社会ニーズに応える研究を推進する。研究の高度化を図り、質の高い研究成果を教育に還元し、社会実装に取り組み、地域社会の発展に寄与する。	行動目標	(1)研究基盤の充実 (2)社会に貢献できる研究の推進
4	国際化	基本方針	「Global Eyes -金沢に学び世界にかけろ-」の教育スローガンの下、基礎学力、豊かな教養、優れた語学力、的確な判断力を持ち、地域並びに世界の発展に貢献できるグローバル人材を養成する。	行動目標	(1)学生と教職員が共に国際的な価値観を身につけるための環境整備
5	社会連携・ネットワーク強化	基本方針	医療、国際、経済経営の分野で質の高い特色ある教育・研究を行い、その成果を社会に還元し、地域と産業の活性化に寄与するとともに、地域社会に貢献できる人材育成を目指し社会連携活動の強化に取り組む。また、保護者に対する情報提供、要望・相談の受入れ体制、同窓会との連携及び卒業生に対する情報提供・支援の充実を図り、ステークホルダーとのネットワーク強化を推進する。	行動目標	(1)社会連携活動の強化 (2)保護者・卒業生（同窓生）及び企業等との連携 (3)生涯教育・社会人教育の推進
6	入学者確保・広報・ブランディング	基本方針	デジタルメディア等を活用した広報を促進し、受験者及び保護者等との接触機会を増やすことで志願者の増加、入学者の確保を図る。併せて大学ブランドの構築を図る。	行動目標	(1)学生募集活動の強化 (2)大学ブランディング強化
7	経営基盤強化	基本方針	持続的成長を実現する経営基盤強化のため、社会及び外部環境の厳しい時代の変化に対応して健全で安定した財務基盤を構築維持するとともに、将来構想の推進をサポートできる財務体制を構築する。第2期中期計画実現のため、財務、組織、人事、ガバナンス等の経営基盤の強化を進める。	行動目標	(1)財務基盤強化 (2)組織・人事・制度の全体最適化 (3)キャンパス等の活用整備

■長期ビジョン・中期計画の体系図

※第2期中期計画期間：2021年～2025年

